

第 14 回総務経済常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 4 年 12 月 1 日 (木曜)		午後 3 時 3 0 分 開会	
	休 憩 15:44-45 15:51-52 16:15-16			
	午後 4 時 3 1 分 閉会			
	休憩時間：0 時間 3 分		会議時間：0 時間 5 8 分	
会議場所	役場 3 階委員会室			
出席委員 氏 名	委員長	鈴木 健充	委員	梶澤 幸治
	副委員長	中田智恵子		
	委員	中村 和宏		
	委員	立川 美穂		議長 早苗 豊
説明員	政策推進課長	石田 哲	都市経営課長	佐藤 季之
	政策調整係長	村上 佳子	都市経営係長	齋藤 錦
	政策調整係	佐藤 拳伍	商工観光課参事	小林 徳昭
	総務課長	佐々木快治	商工観光課長	仲野 裕司
	総務係長	木村 亮太	課長補佐	中村 宗紀
参考人				
欠席委員 氏 名	委員	寺町 平一		
事務局職員	事務局長	安田 敦史	総務係長	佐藤 史彦
『会議に付した事件と会議結果など』				
1 開 会				
委員長が開会を告げ、寺町委員の欠席の旨を報告し、事務局から本日の委員会の日程を説明する。				
2 議 件				
(1) 調査事項				
ア 図柄入りご当地ナンバープレートの導入に向けた取組みについて 資料 1				
・ 政策推進課長：資料説明は担当係長からの旨を告げる。				
・ 政策調整係長：資料説明＜アンケート概要（目的）、芽室町におけるアンケート結果（町民向けアンケート、事業者向けアンケート、他自治体の結果等）、今後の取組みについて＞				
・ 委員長：意見・質疑はないか？				
・ 中田委員：資料 3 「十勝 18 町村の住民アンケート調査結果」について、管内自治体の中で芽室町（73.9%）の回答数が突出しているが、この分析は？				
・ 政策調整係長：SNS の回答割合が多く、その活用効果と捉えている。				
・ 中田委員：他の自治体では、SNS でアンケートをとっていないということか？				
・ 政策調整係長：他自治体の実態は把握していない。				

- ・梶澤委員：新たな名称については、漢字よりひらがながわずかに多い結果だが、決定までのプロセスは？
- ・政策調整係長：管内自治体の総計では、漢字とひらがなの集計に大差はない。ナンバープレートの原則は漢字となっている。また、他県になるが「とちぎ」というナンバーが実在し、それとの混同を避けるため、漢字にしようとする町村会のまとめである。
- ・梶澤委員：アンケートの自由記載に多様な意見があるが、決定後の住民周知の手法は？
- ・政策調整係長：広報誌等を通じて丁寧に説明したい。
- ・梶澤委員：凶柄は現段階で、どのようなプロセスで決まるのか？
- ・政策調整係長：確定していない。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：調査事項「ア」を終了する。

イ 特殊勤務手当の改正について 資料 2

- ・総務課長：資料説明は担当係長からの旨を告げる。
- ・総務係長：資料説明（改正趣旨、改正内容）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・立川委員：対象職種は看護師以外もなるか？
- ・総務課長：看護師及び准看護師と考えている。
- ・立川委員：事業趣旨を捉えると今回指定の職種以外に拡大することも可能である。他の職種について検討したか？
- ・総務課長：御指摘の点も含めた検討結果に基づくものである。
- ・中村委員：条例改正にあたっては、職員団体等関係者との協議は必須である。丁寧に進めていただきたいがいかがか。
- ・総務課長：配慮に努める。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：調査事項「イ」を終了する。

ウ 令和3年度指定管理者評価結果（国民宿舎等、めむろ駅前プラザ）について

資料 3-1 資料 3-2

- ・都市経営課長：資料説明は担当係長からの旨を告げる。
- ・都市経営係長：資料説明（「国民宿舎等」評価報告書）、「めむろ駅前プラザ」評価報告書）
- ・委員長：最初に「国民宿舎等」について、意見・質疑はないか？
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・梶澤委員：昨年度と比較し、評価が大きく低下している。この結果をどのように受け止めているか？

- ・参事：昨年度と比較し、「サービス提供」の評価項目は若干向上しているが、「歳入歳出」の項目が大きく減となり、課題解決に向けた取り組みが必要と認識している。町から運営会社に対して共有していく。
- ・梶澤委員：「施設維持管理」の評価項目も下がっているが、この概要は？
- ・都市経営係長：そもそも老朽化している施設の実態が主な要因となっていると捉えている。
- ・梶澤委員：評価項目は7項目に整理されているが、この内訳には数多くの細かな要素があるかと思うが、それら全てを網羅されていると解して良いか？
- ・都市経営係長：それぞれの民間委員の視点で、多様な幅広い分野を網羅しているものである。
- ・都市経営課長：指定管理者から提出される事業報告書を見て、相対的に評価しているものである。
- ・委員長：他にないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：以上で「国民宿舎等」について調査を終了する。

- ・委員長：次に「めむろ駅前プラザ」について、意見・質疑はないか？
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・中田委員：トイレに関して、清掃管理の課題があれば伺いたい。
- ・商工労政課長：ごみの放置が皆無でないが存在する。ペーパータオルが大量に消費されたケースもあった。
- ・中田委員：それらの課題に対応実例があれば伺いたい。
- ・商工労政課長：まずは、注意喚起をし、今後一層悪化するような状況であれば、新たな対応を視野に入れている。
- ・委員長：他にないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：調査事項「ウ」を終了する。

エ 令和4年度総務経済常任委員会の抽出事業について（①老人クラブ連合会意見交換会・②新嵐山スカイパークに関するアンケート調査結果） 当日資料4

- ・委員長：先に実施した「老人クラブ連合会役員との意見交換会結果概要（11月22日）」及び「新嵐山スカイパークに関するアンケート調査結果（10月12日～31日）」について共有する。老人クラブとの意見交換会の結果については、速やかに先方に送付できるよう事務を進める。今後の進め方等について、意見はないか？
- ・立川委員：意見交換会のまとめとして共有されている本日の資料は、議会内部のものであり、実際に先方に送付される際は、この資料とは異なる体裁でまとめを工夫し発送すると良いと考える。
- ・委員長：御意見を踏まえて対応する。もうひとつの「新嵐山アンケート」について、年内にまとめをしていきたい。異議ないか？
- ・(異議なし)

- ・委員長：調査事項「エ」を終了する。

- ・委員長：自由討議について諮る。調査事項「ア」について意見はないか？
- ・立川委員：本町独自の事業でないため、現時点で改めて調査すべき必要はないと考える。
- ・委員長：異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：以上で、調査事項「ア」の自由討議を終了する。

- ・委員長：調査事項「イ」について自由討議はないか？
- ・(なし)
- ・委員長：以上で、調査事項「イ」の自由討議を終了する。

- ・委員長：調査事項「ウ」について自由討議はないか？
- ・(なし)
- ・委員長：以上で、調査事項「ウ」の自由討議を終了する。

3 その他

(1) 次回委員会の開催日程について
正副委員長一任

(2) その他

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？
 - ・中田委員：「陳情」について、芽室町議会として新たに受理する基準を設定してはいいかがか？委員会として同意されるものであれば、議会運営委員会に提案していきたいと考える。
 - ・立川委員：本町議会の理念（開かれた議会）が損なわれないような趣旨の基準であることを前提に取り組むことを賛成する。
 - ・委員長：異議ないか？
 - ・(異議なし)
 - ・委員長：委員の意見を踏まえて、議運で共有する。
 - ・委員長：事務局からないか？
 - ・(なし)
- 以上で総務経済常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	2名	議員	0名	合計	2名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和4年12月1日

総務経済常任委員会委員長 鈴木健充

